夕刊 臺灣日日新報 一月十二日

クアラ・ルンプールに 皇軍先鋒部隊が突入 十一日午前十一時卅分

【東京發同盟至急報】大本營發表(十二日午後一時十五分)マレー西海岸方面追擊中の帝國陸軍先鋒部隊は昨十一日午前十一時三十分クアラ・ルンプールに突入せり

南方の要地に進出 精鋭部隊○○港を占領

【マレー前線○○にて十二日發同盟至急報】我がマレー西岸進擊部隊は十二日薄明のうちより進發しネグリスンビラン、マラッカ州方面に潰走中のパーシバル中將指揮の第三軍團敗殘部隊を猛追擊、午前十時早くもクアラ・ルンプール南方要地に進出した、一方クアラ・ルンプール西方○○港を占領した我が精鋭部隊も引續き破竹の進擊を續行中である

附近の大敵陣地としてマレー攻略戰に擬たる光彩を放つ大勝を博したのであつた、この間我が主力部隊の進擊に呼應し○○部隊は西岸各所に出沒して敵の背面を衝き、作戰の至妙振りを發揮しつつ戰局を有利に展開する途となつた斯くて去月二十六日より半ケ月間にシンガポール死活の命の綱とも云ふべき要衝に殲滅に近い大打擊を與へた我が進擊部隊は今や堂々の陣形をセランゴール州の首都クアラ・ルンプールに進め市街突入寸前の態勢にある

英軍は最早日本軍の怒濤の如き進擊を阻止することは出來ない殊に機械化部隊の攻擊は猛烈で輕戰車を使つてゴム林を衝いて奇襲戰術に出て來るのでセランゴール州の防衛は刻々困難を加へてゐる、日本軍は數的に優勢

感激の日章旗飜へる 馬來聯邦州政廳高く

【クアラ・ルンプール十二日發同盟至急報】クアラ・ルンプールに突入した我が進擊部隊は十一日午後六時三十分、市街中央部に聳え立つマレー聯邦州政廳のメインポールに高く感激の大日章旗を飜へした

敵將兵の士氣沮喪

【上海十一日發同盟】シンガポール來電によれば英軍は日本軍の猛攻を支へきれず遂にクアラ・ルンプールを放棄、十一日には同市南方五十哩の線に退却、相次ぐ敗戰に敵將兵の士氣は全く喪失してゐると云はれる

戰局第三期戰へ 奮戰ぶり戰史の驚異

新嘉坡を目差して

【マレー戰線○○十一日發同盟】今次世界の注目を浴びつつ堂々の歩武を進める我が世紀のマレー攻略戰は愈々クアラ・ルンプールを指呼に望む快勝を博し、敵軍は愈々直路首都シンガポールを目差して第三期戰の階段に入ることとなつた、去月二十六日ペラ河敵前渡河後クアラ・ルンプール附近に至る半ケ月間における皇軍の超人的奮戰と猛進擊振りは實に戰史の驚異とも云ふべきものであつた、即ち去月二十六日敵の虚を衝いてマレー第一の大河ペラ河の敵前渡河に成功して敵を撃破した我がマレー進擊の大部隊は

河畔の敵を撃破してゐた、天然の要害たるペラ河を脆くも突破された西北部防衛軍は重大脅威を來した敵はペラ、セランゴール州界を新たな抵抗線とし、州境に近きカンペル市を中心として所謂カンペル陣地線を構築し、後續兵約一ケ師をこれに配し、我が進擊を阻止せんとしたが、我軍は年末より年頭にかけてこの陣地線を突破して敵を更に南方に追ひ、次で敵はペラ、セランゴール州界に依り、ヨン・マリムに到る山とジャングルと濕地に挾まれた大陸路を築びトロラクからスリムを經てタンジ此處に約三萬の大軍、四十門の砲

戰以來の奮戰をこの一戰に挽回すべく乾坤一擲の決戰を挑み來つたが、我が進擊部隊は巧に敵の逆手を取つてこの敵大部隊をスリム附近の山峽内に封じ込み、敵司令官ベネット少將以下敵兵を以て谷を埋め、鹵火器、戰車、自動車等兵器ど敵の全兵器を鹵獲し所謂スリム

マレー戰線 クアラ・カンサルで活躍する電信隊

泰國大使夫妻に 御陪食仰付らる

【東京發同盟】天皇、皇后兩陛下には十二日泰國大使デイレーク・ジャヤナマ夫妻に御陪食を仰付けられた。……(本文細字判讀困難)

督府内に總務局 年度内に實現の見込

局部長會議で決定

督府局部長會議は十二日午前十一時より長官室に於て開催、(以下細字)……中心に總督府各部局の事務を統一するため總務局を新設し……在来の各部局についても必要な改革並に新設を行ひ……年度内に實現する予定……國民……協力の具體案……

重光大使が信任狀を捧呈

【南京十二日發同盟】新駐華大使重光葵氏は十二日午前十一時國民政府を訪問汪精衞主席に信任狀を捧呈した

日本潛水艦に米汲々の作戰

【リスボン十日發同盟】UPワシントン電によれば米海軍省は十日左の如く太平、大西兩洋に於ける戰況を發表した

英内閣投出しか 内部に不安動搖を惹起

【ベルリン十一日發同盟】ロイター通信は十一日ロンドン來電の消息として「東亞作戰の失敗に起因して各方面には政府の方策に對し不滿の聲が昂つて來たので、チャーチル首相及びダフ・クーパー前東亞連絡相がロンドンに歸還した後、内閣總辭職が行はれる可能性がある」と報じ非常な注目を惹いて居る、英下院ではここ數日來東亞作戰の失敗に關し猛烈な非難が行はれ、軍需の戰備不足の政府の責任につき保守兩方面から聲々たる非難の聲が擧げられて居る、而してチャーチル内閣の總辭職により……

日ソ間に重要協議

【クイビシエフ十日發同盟】……建川大使は十日外務人民委員部を訪問、ヴイシンスキー、ロゾフスキー両外務人民委員代理と……

休戰數ヶ月の後 獨伊軍大攻勢か ソ聯及びリビア兩戰線

【ベルリン九日發同盟】獨伊軍は十二月以來ソ聯及びリビア兩戰線とも防禦態勢に立つに至つたので獨側では獨伊軍の脱退として大々的に宣傳をしてゐるが兩戰線……

英軍益々不利 印度人部隊司令官が泣言

【リスボン十一日發同盟】ニューデリー來電によれば、クアラ・ルンプールの陷落によつて英軍は愈々絶望的なセランゴールの平原作戰に追ひ込まれ、有力な機械化部隊を以てする日本軍の猛攻を前に益々不利な狀況に立つに至つたマレー方面印度人部隊司令官ルイス・ヒース將軍も日本軍の攻擊を阻止すべきなんらの術もないと十一日次の如く述べた

日本軍は單に正面攻擊により獨特の奇襲作戰で我が軍に導きつつある。從來の作戰においては數個師團の兵力を以て狭い戰線を維持してゐたが、今や廣大なる平原を防禦せねばならなくなつた、從つて日本軍は如何なる方面からでも隨時攻擊し得ることとなり、我が方の防衛陣は一大脅威を加へるに至つた、日本軍の後方遮斷に對しても警戒を怠ることなく當に緊張して對處しなければならぬ

皇軍挾擊態勢に出で 英軍算を亂して潰走

【リスボン十一日發同盟】シンガポール來電によれば十日クアラ・ルンプール西南地區を進擊中であつた日本軍は十一日早曉を期して同市南部に對し猛烈な攻擊に出で北部から進擊中の部隊と相呼應して挾擊態勢に出たので英軍はこの猛攻を支へ切れず、遂に算を亂してマラッカ州方面に撤退中である、しかも日本軍はセランゴールの平原を利し獨特の輕戰車を縱横無盡に驅使し、恐るべき速度の進擊戰に移り、英軍に陣容建直しの餘裕も與へぬ程である、右につき英軍從軍記者ハロルド・ガードは次の如く報じてゐる

日本軍は九日以來戰車隊を以てクアラ・ルンプールの英軍に猛攻を加へつつあつたが、十日から十一日拂曉にかけ依然同市南方地區において激戰が行はれたこの方面の地形は日本軍の奇襲に備へ得るやうな天然の要害に乏しく、概ね坦々たる平原で道路も比較的發達してゐるので日本軍戰車部隊の活動に適してゐる、英軍はクアラ・ルンプールの撤退によつてますます不利な形勢に立つことになつた英軍指揮官も既に日本軍の進擊を阻止し得ざる旨次の如く述べてゐる

で然もジャングル戰について十分な知識を持ち、住民の協力により種々な情報を得てゐるもののやうである、英軍に取つて最も不利なことは空軍の援助を缺いてゐることである

一方日本軍は南進作戰の進展と共に航空基地の南方移動と共にマラッカ海峽に對する制空權を確保することとなり、デーリー・ヘラルド紙シンガポール特派員の如きも右につき次の如く報じ

マラッカ海峽一帶の制空權は既に完全に日本航空隊により確保され、シンガポールを死守する爲めには英軍は更に多くの飛行機と兵器を必要とする狀態である

オロンガポ占領 バタアン半島を猛攻

【東京發同盟至急報】大本營發表(十二日午後零時三十分)バタアン半島を猛攻中の帝國陸軍部隊は一昨十日午前十時スビック灣東岸の要衝オロンガポを占領せり

米アジア艦隊の潛水艦基地

【東京發同盟】我が軍の占領したオロンガポはマニラ灣の北部入口スビック灣の外側マニラから約六十哩の地點にあり人口約三千、米亞細亞艦隊の潛水艦基地で一萬二千噸級乾ドックがある、マニラ陷落によりキャビテ軍港を失ひ、アメリカは此處に潛水艦基地を移し、亞細亞艦隊の根據を置いてゐた

マレー總督早くも逃亡

【マレー前線○○十二日發同盟】……トーマス英マレー總督はシンガポールの陷落の避れざることを察し家族と共に遂くカルカッタに逃亡し……マレー…に同じ運命は……

テボン、ムアールを空襲

【上海十一日發同盟】シンガポール來電によれば英東亞軍總司令部は十一日、日本航空部隊は十日マレー鐵道の要衝テボン(クアラ・ルンプール東南方五十哩)を爆撃、交通を遮斷した

一、日本航空部隊は本十一日朝ムアール河口の要衝ムアール市を爆擊した

長期戰になれば米の一致は破れる ガイダ主筆の論評

【ローマ十一日發同盟】ジョルナーレ・ディタリア紙主筆ガイダ氏は十一日の同紙上に米國は長期戰になれば決して維持され得るものでないと次の如く論じてゐる

太平洋に於ける米國の主なる大敗北に依つてルーズベルト支持者と孤立派の衝突は避け難いものとなつた、實際問題として米國民は民族的單一を持つてゐない、一千萬の米國住民の内、一千萬はイタリア系、二千二百萬乃至二千五百萬はドイツ系、其他數百萬が他の民族に屬して居り、又黑人が一千五百萬居り、眞のアングロサクソン系市民は四千萬乃至五千萬を出ない、この事實並びに大多數の國民が戰爭並びにルーズベルト政策に乘氣でない事實を念頭に置き、且つ戰爭の影響に依り既に大統領の權威が影が薄くなりつつあることを考へれば、諸國の系統の市民の間に統一的目標の精成や理解を造ることが益々容易でなくなつたのは見易き理である

一、中部太平洋方面 日本潛水艦に對する作戰に依り從來の……

一、東部太平洋方面 沿岸防備計畫の實施により日本潛水艦の……

一、大西洋方面 獨潛水艦が二ューイングランド(米東北岸諸洲)沖の水域に作戰中なりとの報道に對し徹底的に探査したが遂に明白な事實は得られなかつた、該方面では何等の事件にも遭遇しなかつた

西部洋沖に於ける作戰範圍を狹少ならしめて居る

山本事務總長上京

山本皇民奉公會事務總長は中央との連絡打合せのため十日上京、本月二十八日歸臺の豫定

翼賛會引越し

【東京發同盟】大政翼賛會が愈々來る十七日日比谷の新事務所へ引越すこととなり、十二日からその準備が始まつた、一昨年十二月十日現在の東京會館へ移つてから約一年余、昨年十二月八日の歴史的決戰中央協力會議を始め數々の思ひ出を後に翼賛會の前身とも云ふべき新體制時代の古巣へ二度帰つて行く譯だが、大東亞戰爭下國民運動推進の中心として益々その使命を重きを加へる翼賛會は決して往傍的な……

交戰國貿易商社をア國が管理

【ブエノスアイレス十一日發同盟】アルゼンチン政府は十一日アルゼンチンにある貿易商社にして其の所有者及び主腦部がアメリカ諸國以外の交戰國民たるものはその金融取引を政府が管理する旨發表した

臺北州市郡の豫算編成

臺北州では各市郡に於て新年度の市街庄豫算編成を前に十四日午前十時から州議會室に各市郡庶務課長並に庶務主任の参集を求め豫算編成に關する打合會を開催する

重慶軍事使節派遣

【上海十一日發同盟】重慶來電によれば重慶政權はワシントンに於ける反樞軸聯合軍事會議に參加せしめる爲め近く軍事使節團を米國へ送ることに決定したと言はれる

人事

▲西田太郎氏(勸銀理事) 株主總會出席のため近く上京
▲荒木一文氏(勸銀臺中支店長)
▲松本喜三秀氏(同高雄支店長) 十二日來北(臺灣)
▲齋藤龍造氏(總督府農業試驗所技師)
▲水垣正明氏(神戸水垣食品工業社長) 十二日來北(吾妻)
▲宮島秀邦氏(日本皇民奉公會事務局長) 十二日來北(明治)
▲中村喜吉氏(外務省嘱託) 十一日來北(鐵道ホテル)
▲杉山重五氏(勸銀臺南支店長) 十二日來北(鐵道ホテル)
▲鈴木政一氏(日糖支社理事) 十二日來北(吾妻)
▲山見源藏氏(開南商業學校長) 十二日來北(吾妻)
▲森高朝久氏(大阪商船課長) ▲竹中喜三氏(同取締役) 十二日來北(鐵道ホテル)
▲橫川太郎氏(日糖臺灣鐵道課長) 十一日來北(鐵道ホテル)
▲木原圓次氏(高雄商船部長) 十二日夜行で高雄へ
▲加藤五一氏(前日東支店長) 來北
▲山田尚吉氏(前日石臺北支店長) 上京
▲新井道修氏(三井物產臺北支店長) 近く內地より臺北へ赴任の由

イブセン IBSEN

女性ホルモン錠 オイベスチン 女性の健康に 更年期障害に 武田新發賣

專賣特許 藥用クリーム ヤパハンモア ニキビ ソバカス シミ取り

田邊新發賣 宿望の新合成 高單位・女性卵胞ホルモン劑 エスチモン

お肌の美化に 皮膚衛生に 藥用 クラブ乳液 お肌の美は今が絶好の季節であります。藥用クラブ乳液は特殊美肌成分とホルモン、ビタミンのきゝめで皮下の細胞組織を活潑にし小ジワやシミを防ぎ艶々した健康あふれる美しい肌にします。又肌の表面のアブラや、垢や、汚れを浮化して健康化粧と皮膚衛生とには一日も欠かせない重寶な化粧水であります。 大阪・東京 株式會社 中山太陽堂

テイチクもの入浪曲 テイチク 廣澤虎造 ★大利根川 天中軒雲月 ★杉野よいづこ 天津羽衣 ★ほまれの兒 酒井雲 ★宮本武藏 寿々木米若 ★少年工歸る朝 鈴木照子 ★姉は嘆かず 木村友衞 ★猫間の神木 寿々木米若 ★空の若武者 清水次郎長傳 塩原孝子傳 木村友衞 壽商紀文傳 大忠臣藏 赤穗義士傳

一名殘らず志願兵志願
總數二萬名に達す
昂る新竹州下の志願兵熱

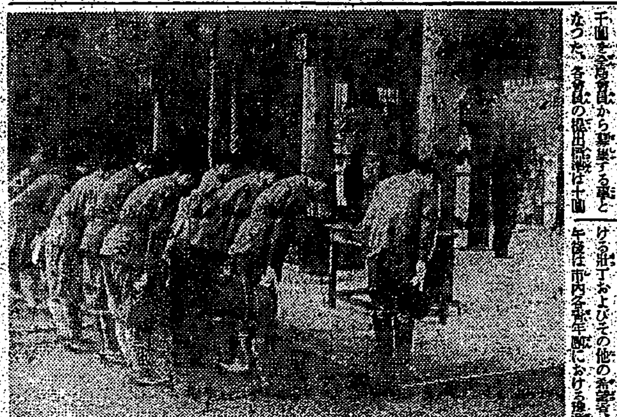
本島人職員も率先志願
新竹州・各方面に飛檄

百二名擧つて志願
竹南郡中港壯丁團員が

志願兵志願者

香港攻略戰の華
大石伍長名譽の戰死
元氣者でした　嚴父大石太作氏談

演劇報國を誓ふ
演劇挺身隊けふ結團式擧行



體力章檢定會
臺北市　廿五日開催

皇奉厚生委員會第二分科會
各種事項を議決

敵の哨戒艇を擊墜
奇襲上陸に大成功
コタバル・陸鷲の輝く殊勳

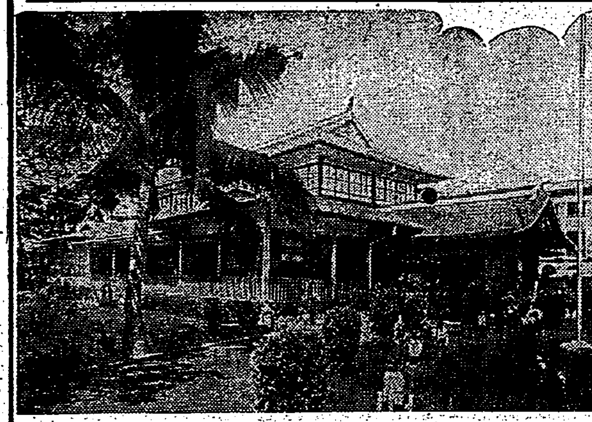
マレー戰線に活躍する軍宣傳班

戰捷の春に朗報
神戸の永代借地
今春三月末を以て解消

市政會館内に同盟通信移轉

マニラ在留邦人　監禁生活を語る【上】
宣戰の詔勅を拜し
祖國日本の萬歲絕叫
泰然自若・在留邦人の態度

開戰日の所感



宣戰の詔勅に泣く

衆望に應へ
陳繼祖氏出蘆
馬來華僑新生運動準備委員長に就任
汪國府主席夫人の令弟

大相撲春場所
三日目取組

山の研究會

督府水產試驗所開廳記念式

無消毒野菜に注意

郷軍羅東分會總會

羅東郡で皇軍將兵慰問金を募集

明朗な話　男子に快告
かすが野莊

三國志(677)
（赤壁の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

陣中戲言なし（十）

東京無線　通學部　獨學で無線通信士技術者となれる　技術講義

近眼

頌春　至誠奉公乘切れ時局

澎湖廳長　川添修平
總務課長　園田三郎
警務課長　清原榮三
稅務課長　家村清
馬公街長　三浦光次
馬公街助役　副島官市
澎湖醫院長　西靖
醫師　伊東正成
馬公　上山保介
馬公　猪狩玄一
馬公　青木紀
馬公　高橋俊平
馬公　井倉竹郎
馬公　赤田豐
馬公　脇三五郎
馬公　冨樫冨
澎湖廳需給協會
保證責任　馬公信用組合
馬公　丸八旅館
澎湖廳水產會
馬公　山口信行商店
澎湖交通株式會社
澎湖島商船組　山上組
澎湖專賣品小賣人組合
保證責任　澎湖建築信用利用組合
澎湖郡守　金原幸三
澎湖庄長　小畑世竊
北港郡守　林彌輔
北港街長　安部俊亮
保證責任　北港信用販賣購買利用組合
北港郡料理屋營業組合
北港朝天宮管理者會
株式會社　大有商店
北港街　諸元商行　諸元達雄
合資會社　振裕記商店

馬公　上瀧柳作
昭和齒科醫院
井手吳服店
北川吳服店
大久保百貨店
丸梅旅館
大渡組
山本清九郎商店
盛木商店
錦香組
和順商行
澎湖小麥粉配給組合
馬公　蔡松根
全義發商店
榮興本店
澎湖鮮魚公司
聯昌洋服店
多久島商店
南通商會
澎湖木炭配給組合
金美商店
平戶食料品店
岩花政之助
小松小一郎
臺東郵便局職員一同
臺東醫院職員一同
臺東劇場
臺東日夏吳服店
臺東齒科醫師會
映畫常設　錦座

臺灣日日新報　第一万五千三十三號　(一)　昭和十七年一月十三日(火曜日)　(明治三十一年五月六日第三種郵便物認可)　(第二版)

臺灣日日新報　日本夕刊共六頁

蘭領に敵前上陸
タラカン降伏、メナド占領
敵の海空基地を奪取

【東京發同盟至急報】大本營發表(十二日午後六時)帝國陸海軍部隊は緊密なる協同の下に一月十一日未明蘭領ボルネオ、タラカンに、又帝國海軍特別陸戰隊はセレベス島、メナドに夫々敵前上陸に成功し十二日タラカンの敵は我に降伏しメナドは我軍に占領せられたり、右は我が比島方面及び英領ボルネオ方面の戡定作戰を防害する敵航空基地並に海軍基地を奪取せんとするものなり

蘭印政府發表

【上海十二日發同盟】バタヴィア來電に依れば蘭印政府は十一日「日本軍大部隊がセレベス島に上陸、他の一部はボルネオ北部のタラカン島に上陸した」旨發表した

【ワシントン十一日發同盟】バタヴィア來電、日本軍は十一日朝多數の艦船及び飛行機を以て蘭印上陸を開始した、又これと同時に日本軍は海軍部隊その他の部隊を以てセレベス島の東北端ミナハサ地方に上陸した、右に關し蘭印政府は十一日次の如く發表した……日本運輸艦船がタラカン島沖に出現するや續いて日本軍は蘭印側に上陸した

和蘭の敵對行爲破碎
帝國政府聲明を發す

【東京發同盟至急報】帝國政府は大東亞戰爭勃發以來米英兩國を當面の敵性國家としてこれが撃滅に全力を盡しつつあり、オランダに對しては彼が米英との不可分關係を强調して日、蘭間の戰爭狀態を宣言せるもこれに對して何等の戰鬪行動を執らず今日に至つたがオランダ軍が其後米英と結んで蘭印を米英蘭の對日抗戰基地と爲すに至つて遂に十一日皇軍はオランダ軍に對して戰鬪を開始するに至り、政府は十二日午後六時右に關する政府聲明を左の如く發表した

【帝國政府聲明】曩に帝國は米英兩國に對し開戰するに至りたるもオランダに對しては能ふれば戰禍を蘭印住民に及ぼさざらしめんとするの考慮より敵對的措置を差控へ居りたる所、オランダ政府は帝國がオランダと緊密不可分の關係にある米英兩國に對し戰端を開きたるに依り日蘭間に戰爭狀態存在するに至りたるものと認むる旨帝國政府に通告したるのみならず爾來現實にオランダ軍は帝國に對し各種の敵對行爲に出で更に最近蘭印を米英蘭の對日抗戰の基地と爲すに至れり、帝國に於ては無辜の蘭印住民に對しては何等敵意ある次第にあらざるもオランダの敵對行爲を破碎すると共に帝國臣民の生命財産を擁護する爲め遂に帝國陸海軍は一月十一日オランダ軍に對し戰鬪を開始するに至れるものなり

蘭印の潛水艦、空軍
我が作戰を妨害
幾多の蘭印軍事的敵性

【東京發同盟】米英を盟主とする我が大東亞戰爭の金剛に反し蘭印は米英に組し我が比島、マレー英領ボルネオ等の作戰を妨害しつつあり……蘭印側は昨十一日蘭領ボルネオ並びにセレベス島……米英蘭聯合司令部は既にバタヴィアに設けられ……

……部隊及び爾く南方水域に亙つて蘭印の潛水艦及び飛行機が活躍我が作戰に妨害を加へて居りその實際的敵性の事例は次の如きものが擧げられる

一、十二月十七日ミリ附近に上陸した我が部隊に對し蘭印機は四回に亙り飛來、我軍に空襲を加へた、勿論これに對しては我方はこれを悉く撃碎した

一、クチンに上陸した我が部隊に對し蘭印潛水艦は攻撃を加へ同潛水艦は我が海軍に依つて撃沈された、然も蘭印側は否定した

一、マレー方面においては去る十二月九、十兩日に亙つてパタニ、(コタバル、シンゴラ中間)に於いて蘭印の潛水艦は我が船團を襲撃してゐる

一、ミンダナオ島ダバオ方面には蘭印潛水艦及び飛行機が飛來との方面に於ける我軍の作戰を妨害してゐる

一、最近シンガポール附近に於ける敵空軍が增強された形跡がある、これは蘭印空軍がシンガポールに增援されてゐたものである

一、スマトラ島メダン飛行場には……

各省追加豫算
主なる事項

【東京發同盟】十二日の臨時閣議において正式決定せる昭和十七年度各省追加豫算の内主なる事項左の如し(單位千圓)

文部省	
一、國民學校教育費並に師範學校費	四、五四〇
一、教學刷新に關する經費	一八〇
一、科學振興に關する經費	三、一〇〇
一、生產力擴充に關する經費	五、七六〇
農林省	
一、食糧増產對策費	一七、六六三
商工省	
一、木造船建造特別會計繰入	九、〇〇〇
拓務省	
大藏省	
遞信省	
內務省	
厚生省	
鐵道省	
[illegible]	[illegible]

敵の油槽船を炎上
潛水艦二隻を大破
陸鷲また敵船を大破

陸鷲馬來の赫々戰果に

【東京發同盟至急報】大本營發表(十二日午後五時十五分)マレー方面帝國陸軍航空部隊は一昨十日午後マラッカ海峽の敵船團を急襲して大型油槽船(三千噸級)一隻を爆撃炎上せしめると共に潛水艦二隻を大破せしめたり、また他の一隊は地上部隊の戰鬪に協力して敗退せる敵に猛烈なる爆撃を加へ、タムピン附近に於て退却中の英軍を滿載せる列車を顚覆せしめると共に自動車、裝甲車二十四輛を粉碎せり

【マレー戰線〇〇基地十二日發同盟】陸軍航空部隊は十一日……

馬來主防禦線突破
新嘉坡陷落に拍車
クアラ・ルンプール突入

【東京發同盟】皇軍は遂にマレー最大の要衝クアラ・ルンプールに突入した……

米英の甘言に乘り
蘭印大童の軍備
ジャワを中心として

【東京發同盟】蘭印はスマトラ、ジャワ、ボルネオ、セレベスを中心とする大スンダ群島……

追加豫算案閣議決定
十七年度一般會計　七億八千六百萬圓

內務局を解體した上
總務、地政兩局を新設
督府行政機構を全面的に改革

コピアポー號臨檢
報道は事實無根
チリー、米英のデマ粉碎

新規起債を極限
財源に餘裕
明年度地方豫算の特色

臨時閣議

提出法案要綱
兩院に內示

野村生命

インマリン 乳化クリーム

糖分報國　大發明の分權傳授
脂糠から飴を造り飼料肥料に!
從來飼料肥料とされて居た脫脂糠から、優秀なる水飴を製造し、而もその殘滓が減量することなく更らに肥料飼料となる國策的大發明(發明特許出願者竹中秀太郎)の分權傳授を致します。詳細は至急御來所の上實驗御高覽又は御照會を乞ふ。
東京市本所區…
大榮製飴研究所

公論 新年號 第一公論社
全誌!大東亞戰爭號
此一戰　徳富蘇峰・中野正剛
大東亞建設戰の理念と方略……緋田工
大和民族の戰爭觀……鈴木重雄
日本思想戰論……寺田彌吉
大東亞戰爭宣言……齋藤忠
對米・英經濟戰爭の正體……山崎靖純
英艦レディバード號……橋本欣五郎

改造社
アメリカを支配する六十家　F・ルンドバーグ著
北氷洋漂流記　K・バデーギン著

日の出 新年號
ABCD包圍陣粉碎座談會
國民に贈る各大臣の決意
金屬增產戰士の座談會
新潮社

松波治郎長篇小說
殘月譜
子泣き星
新月江戶姿
風雲九曜星
亂雲伏見街道
東京・芝・田村町 宮越太陽堂書房

社說

南方圏を含む輸送問題

船腹擴充方策は焦眉の急

一

大東亞戰爭と大東亞共榮圏確立の問題とを前にして、我國に取りいま一番大きな問題は、船舶を中心とする輸送問題の解決である。…

二

…

新會社を創設

南方占領地の鑛業開發に

伊藤鑛山統制會長意見書提出

【東京特電】鑛山統制會では占領地域における南方鑛業資源の開發に關し…

樟木パルプ試驗工場

愈よ近く竣工の運び

…

通信料金の値上げ

電信電話等も全面的に

【東京發同盟】政府は戰時財政の強化と購買力の吸收とを目標に通信事業の料金を改正し…

一、內地相互間

小包郵便料金

特殊取扱料金

電報料金

航空料金

電話料金

共榮圏內に於ける

樟腦と鹽業の將來

…

增資と新設

督府財務局で關係會社發表

…

勞務調整令打合會

十六日から各州廳で

…

臺北商議

十二日豫算編成會議

…

增田臺電社長

圓山發電所及び關陽、基隆視察

…

臺灣帽子講習會

廿六日から三日間　臺北市公會堂で

…

臺灣炭業總會

…

大東亞戰爭下

盛況裡に目的完遂

貝山臺貿社長、稻垣府屬談

ハノイ見本市

【ハノイ發】…十二月二十日より…

貝山氏談

…

稻垣氏談

…

企業許可令解說

十四日商議主催　貿易懇談會開催

…

南方發展に備へて

高雄に造船會社創立準備

【高雄電話】南方發展に備へるため…

馬來の經濟的價値

英國東亞から全面的退陣へ一特異性格の現狀

英領マレーとは

英領マレーとはいはれる地域は…

スズ王國のマレー觀

…

經濟の特殊性格

…

マレーの資源

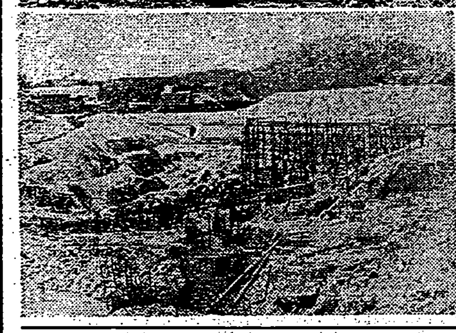
…

邦人の活動狀態

…

マレーの今後

…



內外商況(十二日)

株式

玉整理不透明商狀

兜町前場況

兜町後場況

東京短期後場

東京長期後場

大阪短期後場

大阪長期後場

絲況

橫濱生絲後場

きづ　やけど　しもやけ　ただれ

冬のお家庭の必備薬として好評。

臺軟ハリバ

二月一日號

實業之日本

大太平洋戰・座談會

大東亞戰爭と日本

日米英の決戰と世界の將來

米英擊碎の秋　高橋三吉

世界戰と注目されるソ聯の立場

大東亞戰と東亞民族

日本的指導者原理　瀧川次郎

心に筋金を入れよ　大倉邦彥

國威宣揚の時機到る

大東亞戰の歷史を開く

歐洲の新秩序と東亞の新秩序

危局と人物　竹越與三郎

資源の海南島

企業の許可令と登錄制

日・米英戰と株式

中小商工業者はどう再編されるか

定價五十錢　實業之日本社

結婚訓　再版出來　穗積重遠著

わが古典鑑賞　小島政二郎著

冬の讀本

中央公論社版

文藝　新年号

特輯　戰ひの意志

(歌)開戰　齋藤茂吉

(詩)彼等を擊つ　高村光太郎

(詩)われ斷じて戰ふ　草野心平

新春短篇集

瀧澤馬琴　林芙美子

仲間　深田久彌

善良な人達　窪川稻子

その前夜　寺崎浩

父の記憶　伊藤整

北海　福田清人

眼鏡の小母さん　眞杉靜枝

評論　正宗白鳥・三木清・小林秀雄・武者小路實篤

座談會　文化戰爭

改造社

銃執る身も獻金報國
給料割いて軍馬慰問
一無名勇士に當局感激

大東亞戰爭完遂のためには民一億の總力の決戰態勢でぶつかることこそ…… 日に當る東亞の……

獻金日增しに上昇
軍司令部に相踵ぐ赤誠

感激の赤誠獻金譜
海軍

全保正を集め
對時局座談會

必勝の信念把握し
鐵桶の防空陣確立
戰捷記念祭を全國的に實施

二月常會徹底事項

惡質違反の絕滅期し
戰時經濟を確立
中山堅吉氏談

大東亞黎明の輝かしき歷史の新春を迎へて今更ながら日本帝國臣民たるの有難さをしみじみ感得するものである。我々臣民は……

今年は……意氣で

德山讀賣記者
マレー戰線で戰死

【マレー戰線○○十二日發同盟】……

舟艇襲ふ敵爆擊機
小癪!!一瞬に擊墜
馬來西海岸奇襲上陸記

【マレー戰線○○十二日發同盟】……

航空機 ……

兵士達 ……

死の爆彈倉に突入
大成功・全彈を投下
コ島要塞初空襲　豪膽陸鷲奇蹟の生還

【比島○○基地十二日發同盟】……

最早これ迄 ……

ああ萬事休す ……

五つの生命 ……

上陸して捕つたマレー產猿と仲良しの皇軍勇士ーマレー戰線

日泰親善風景　㊤攻守同盟成つた喜びの日泰兩國勇士達　㊦皇軍の白衣勇士を慰問する泰國婦人

農業研究座談會
新竹州各部落每に實施計畫

大相撲春場所
愈よ佳境に入る

二日目勝負

皇軍將兵慰問金
本社受付分（第四回）

金五百圓　……
金百圓　……
累計金二萬五千五百二十圓五十九錢　臺灣日日新報社

感冒　頭痛　發熱　解熱の第一線　三十分しらぶ藥
ゴルモライツ

乳幼兒相談所

市街庄豫算
編成打合會

ラヂオ

【ニュース映畫會】
世界の耳目を此一點に集めて
皇軍堂々香港入城
ビルマ首都蘭貢の初空襲
ボルネオ油田地帶を確保
マレーの敗敵を追つて猛進擊
銃後の臺灣から・躍る健康美
本日（十三日）　公會堂

萬　媒
寫眞　留守　洋髮　女店員　素人下宿　尋ね人　讓事　アパート　賣家

頌春
戰線偲んで銃後翼賛
冬物新柄荷揃　臺北市榮町三丁目　秋本蒲團店
古川洋服店
安い自慢の陶磁器　中林陶器店
御家庭向き世帯道具金物類　石內商店
吳服古着商　たつき衣服店
亀甲萬醬油販賣株式會社
臺北土木建築請負業組合
張東隆殖產株式會社
張東隆商事株式會社
臺北倉庫信用利用組合
守山商會出張所
臺北鐵道株式會社
守谷商會臺灣支店
乾元藥行
大平藥業株式會社
臺灣軍需品株式會社
臺灣纖糸統制組合
臺北北華僑新民公會
臺北勸業信用利用組合
臺北南貨地貸家組合
臺北州人力車商工業組合
臺北州人力車タイヤチューブ配給組合
臺北北人力車營業組合

李水土木請負部
臺北砂礫販賣組合
合資會社 山茂商店
吉岡德松商店
株式會社 東亞商工公司
高砂鐵工所
吉田內科醫院
金子工具部
朝日堂
朝日堂製菓工場
羅紗吳服 大越商行
山本營業部
太洋社洗濯部
高級洋服地 大菊商行へ
藤田本店
富士屋菓子舖
富士屋製菓工場
稻江信用組合
永成銅工所
伊勢賀商會
三榮商會
株式會社 大和洋行
實用家具 杉本家具店

各地綜合版

惡條件を見事克服
發令後一時間で殆んど全員登廳
非常召集上々の成績

高雄市

馬公の獻金と志願者

△獻金の部　△志願者の部

皇民意識の徹底
高雄に特設國語講習所

皇奉臺中支部打合せ會

東港郡產米增殖實行品評會

嘉義市の馬匹檢查

建國祭は州民廣場で
臺南州鍊成施設着々進む

猛訓練を了へて
高雄勤行報國青年隊歸る

ヨイコドモの國防獻金

同盟通信高雄支局新設

銃後女性の御奉公
高雄に女子勤勞奉國隊

武智記念財團の表彰式

農業報國へ邁進
宜蘭農事共同組合結成

高雄に犯罪激減

煙草組合の表彰式

皇國に生れた喜び
男の子持たぬ私が萬分一の誠心
藤田たまさん感激の獻金

嘉義

勤勞報國と鍊成へ
員林郡の青年道場整地作業

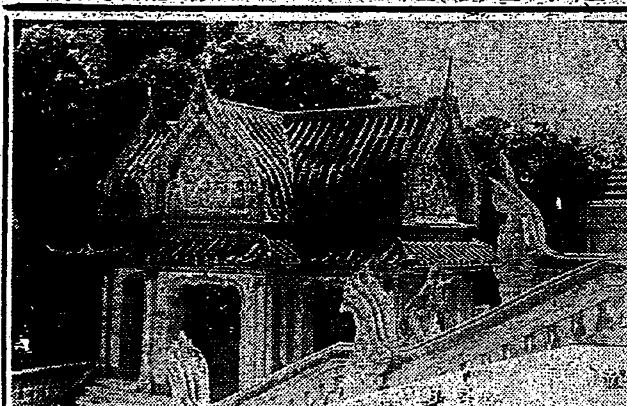
保育事業強化

熱心に意見を開陳
皇奉花蓮港支部生活部班長連絡會議

震災救護奉仕者へ
嘉義市から感謝狀

學徒奉公隊結成の打合

工夫が一日一錢



"佛道"をその生命に
世界唯一の特色ある獨立國

タイの佛教生活

佛教徒　習俗に　寺院に　世界に　本堂で　工藝は　タイ人　家外劇

二十四棋士勝繼戰

五段 松田茂行　六段 齋藤銀次郎

樣相一變す

本社主催 臨時碁戰

初段 鈴木圭三　二段 藤澤庫之助

劇團中央舞臺好評

人事

短歌　水谷豐君やあーい

映畫と演藝

新世界館　芳乃館　大世界館　國際館　第二世界館　榮座

案内

ゼオラ　齒磨用藥　專賣特許　ゼオラを使ひ始めてから齒の力がめつきり強くなつたと申されます。それはゼオライトの獨自効果です

會葬御禮　佐藤秀一

會葬御禮　男 西川丑郎　妻 や　え　親戚一同

台灣肛門病院　臺北市表町二ノ一〇

臺北南カフエー營業組合　每月十三日、十四日ヲ以テ域別公休ト致シタル處自今十八日ニ變更致シマシタ何卒相變ラズ御愛顧ノ程ヲ願上マス　敬白

京染 太物 白生地 洋反物　安山城屋呉服店　台北市榮町二丁目二十三番地　電話三八六五番　振替台灣三五〇八番　住宅 台北市京町一丁目五二番地　山本安次郎

郷土工藝の粹　南國の情趣を豐かに現せる特異の工藝品　多種の店内充滿　臺北　一山物產販賣所

姓名學　名付ト改姓名　姓名學館　堀澤天久堂

新春の……　新柄銘仙荷揃ひ　向春染・織着尺陳列　各種婦人服地　新柄着荷　仕立蒲團各種と仕立座蒲團各種　蒲團側各種と座蒲團地　防空用暗幕地各種　暗幕取付用　竹レール着荷　非常持出し袋　家庭群モンペー各種　藤井の貸衣裳部　御婚禮用式服各種取揃へお利用をお待ち申して居ます……　藤井呉服店　電話三九七七・五五五〇・六九六七

待望ノ藤井ノ……ロープ出現ス　愈々最高潮……生產擴充ニ突進スルノミ……　萬全ヲ盡シテ貴需ニ應ズ　此ノ期ヲ逸セズ即刻御利用ヲ乞フ　職域奉公在庫充實ニ奮鬪ス　二分繩、三分繩、四分繩　五分繩、六分繩、七分繩　八分繩、外結束繩、豐富繩　此ノ外御注文ニヨリ迅速ニ貴需ニ應ズ　臺北 藤井製綱營業所　臺北市榮町二丁目二十二番地　藤井呉服店　電話三九七七・五五五〇・六九六七

日本大學

東洋大學

明治大學

專修大學

中央大學

拓殖大學

日本高等獸醫學校

大正大學

東京農業大學

上智大學